

秋の叙勲

瑞宝単光章



渡邊 嘉政さん
元裾野市消防司令

昭和48年から42年間の長きにわたり、消防職員として住民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防御するとともに、警防、救助、救急等幅広く消防業務に精励し、消防力の強化、充実に尽力されました。

瑞宝単光章



柏木 晴義さん
元裾野市消防司令

昭和49年から42年間の長きにわたり、消防職員として住民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防御するとともに、警防、救急、通信指令業務等、幅広く消防業務に精励し、消防力の強化、充実に尽力されました。



市内で収穫された米を献上 (10月22日)

宮中で行われる新嘗祭^{にいなめさい}に向けて、県を代表して、志村重利さんが新米を献納しました。献穀者の志村夫妻は皇居内でご会釈があり、天皇陛下からお言葉を賜りました。志村さんは「各地の技術の高い稲作農家と一緒に天皇陛下と直接お会いすることができて感激だった、改めて今後もさらに精進したい、お世話になった方々に感謝したい」と感想を述べました。

中学生

職場体験レポート

カメラ片手に市内を取材、2日間にわたり記者体験

(10月29・30日)



山田 啓介さん
(富岡中2年)



市役所の職員の人たち同士で楽しそうに話しているところを見ると、こっちまで楽しいと思うようになりました。記事の作成のための写真撮影を1からやさしく教えてくれて、写真を撮るのがどんどんと楽しくなっていました。職場体験のおかげで社会が少し怖くなくなりました。



野口 大翔さん
(富岡中2年)



無線放送は学校で聞いたことがあり、一度はやってみたいと思っていたので、放送体験ができて光栄でした。写真撮影は良い角度で撮れるか心配だったけど、楽しくてついつい何枚も撮ってしまいました。この二日間で、仕事の難しさや大変さ、職場の人の優しさを学びました。

